

行政手続デジタル化推進業務〔予算額 40,902千円〕

デジタル活用地域社会推進業務〔予算額 68,697千円〕

総合政策部デジタル推進課

戦略係(23-6761)

推進係(23-7096)

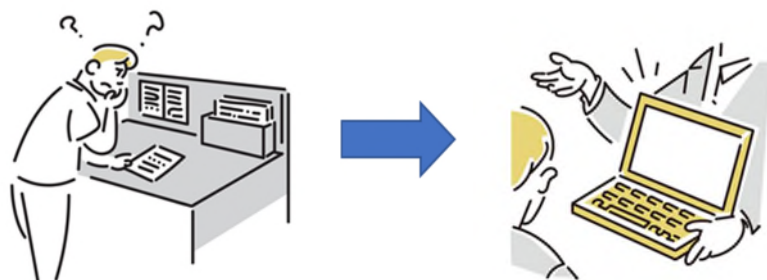
財源内訳 国庫支出金 41,784千円、繰入金 100千円、一般財源 67,715千円

デジタル技術の活用により、地域課題の解決及び市民生活の利便性の向上を図ります。

スマート窓口の導入

マイナンバーカードなどを活用し、住所や氏名などの記載の手間を省略できるとともに、質問に答えていくことで必要な手続きを案内できるスマート窓口システムを導入します。

窓口での手続きにおける市民負担を軽減するとともに、職員の業務効率化を図ります。



町内会のデジタル化支援

町内会活動を効率的に行うため、「モデル町内会」を募集し、電子回覧板などの機能を有するアプリの試行導入を支援します。



オープンデータの活用推進

統計データやスマートシティ事業などで取得したデータを公開するオープンデータサイトを構築し、まちづくりや事業検討におけるデータの利活用を推進します。

混雑情報の分析

車流カメラや人流カメラの活用により、再整備を行う東岡崎駅周辺の混雑状況を分析し、対策の検討に活かします。

庁舎管理業務〔予算額 579,313千円〕

車両管理業務〔予算額 55,917千円〕

総務部庁舎車両管理課
庁舎管理係(23-6062)
車両管理係(23-6071)

財源内訳 分担金及び負担金 1,021千円、使用料及び手数料 22,456千円、財産収入 4,058千円、諸収入 29,307千円、一般財源 578,388千円

■本庁舎職員が業務で使用する公用車の軽自動車68台をガソリン車から電気自動車に更新し、公用車の使用に伴う温室効果ガスを削減し、公用車車庫に太陽光発電設備、蓄電池を設置して再生可能エネルギーを活用します。また、エネルギーマネジメントシステム、車両管理システムを導入し、電気料金・設備費の削減と職員の事務負担の軽減を図ります。

